慣用句

月　日　名前

標準②

1 正しい体の部分に、○をつけましょう。

（一）（顔・手）が広い（知り合いが多い）

（二）（耳・目）がいたい（言われるのがつらい）

（三）（口・鼻）がかたい（ひみつを守る）

（四）（うで・足）が上がる（上手になる）

（五）（首・頭）を長くする（楽しみに待つ）

（六）（目・口）がない（とても好き）

2 線の慣用句の意味に、○をつけましょう。

（一）先生の話に耳をかたむける。
（熱心に聞く・聞き流す）

（二）姉は料理のうでを上げた。
（上手になった・やめた）

（三）兄が表しょうされて、わたしも鼻が高い。
（ほこらしい・くやしい）

ぜんぶ　できたら　ほしに　いろを　ぬろう ☆ ☆ ☆

© きりんドリル kirindrill.com